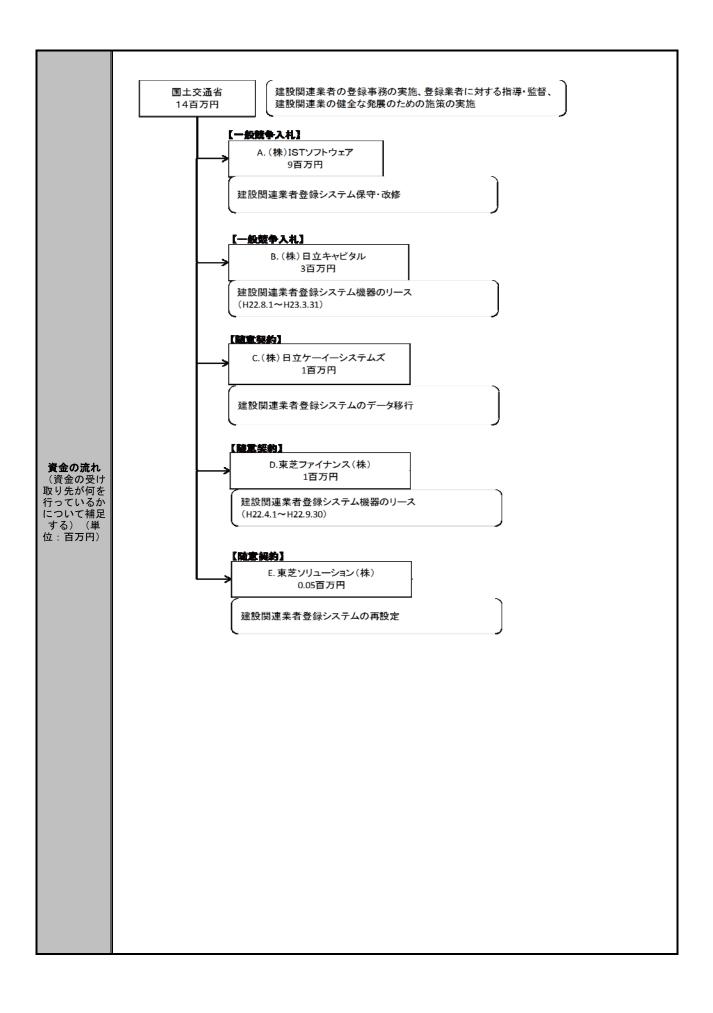
事業番号 0104

											争未倒			0104	
						平成23	3年行政	事業	・レ	ビューシ	ート	([国土:	交通省)	
事	業名	建設関連業の新たな8 進			な役割と一層の活用の推		担当部局庁			土地·建設産業局			作成責任者		
	開始・ 予定)年度	平成 2			0年度	ŧ	担当	担当課室		建設市場整備課			課長 榎本 健太郎		
会計	計区分	一般会計				施策名			3	2 建設市場 <i>の</i>	整備を推	進する	3		
(具	処法令 体的な も記載)	-						関係する計画、 通知等							
(目指簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	建設関連業(測量業、建設コンサルタント、地質調査業)における建設関連業者登録システムの改修・保守等を行い、登録事務の 効率化や登録制度を活用する発注者の利便性の向上を図り、もって建設関連業の健全な発展に資することを目的とする。													
(5行	業概要 行程度以 別添可)					ら建設関連業 連業者登録シ					短縮、申請者と	発注者の	利便性	向上、セキュリ	
実施方法		□直接実施		ı	■業務委託等		口補助	□補助		資付	口その他				
					20年度		21年度	21年度		22年度	23年	23年度		24年度要求	
		子	当初予算			60	58	58		35	14		14		
		算	算 補正予算			0		0		0	0	0			
	車額・ 行額		が、繰越し等			0		0		0	0				
	:百万円)	況				60		58		35	14				
		執行額				57		28		14					
		執行率(%)				95%		49%		41%					
→ ■ c	3 福 弘 4 6				指標			単位	<u>t</u>	20年度	21年度	22年	度	目標値 (24年度)	
成男	目標及び 果実績 小カム)	·建設	関連業	者登録制度	まで、このでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		成果実統	日		69.53	63.89	55.2	22	48.61	
		理までの所要日数の低			叹 学 		達成度	%		0	26	68	3		
25 ML	bin n. vč				指標			単位	立	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込	
活動	活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		: hn TER /#	*k / ☆C+B = 7	F +r		活動実績			-	-	41,8	53	_	
() 9	10010	・申請処理件数(新規・更新等) 					(当初見込み)	<u></u> 件			0	(-)	(42,000)	
単位当たり コスト		837(円/申請1件あたり)					算出根拠	平成22年度予算額: 35,041,000円(X) 平成22年度申請処理件数: 41,853件(Y) 単位当たりコスト(X/Y) = 837円							
	費 目 23年度当		23年度当初	可予算	24年度要求				Ė	Eな増減理由					
平成	情報処理業務庁費			7		7									
2 3	電子計算機借料		7		7										
2															
4															
年度予算							1								
予算]								
内訳]								
		= ⊥		14	1	14	1								

	事業所管部局による点検									
	評価	項 目								
且	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	1.05							
状況 第の	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。								
	0									
資	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。								
金の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。								
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。								
遊、費	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。								
活	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。								
動実	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。								
績、	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	 გუ							
成果	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか								
実績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。								
点検結果										
	予算監視・効率化チームの所見									
ー 部 改 善 ・ ・ 進める。 ②										
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)										
チーム所見を踏まえ、経常経費の内容について精査し、要求額について以下のとおり反映した。原則として一般競争入札を実施することにより、 引き続き、経費の節減を図る。										
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)										



		A.(株)ISTソフトウェア		E.東芝ソリューション(株)				
	費目	費 目 使 途		費目	使 途	金額(百万円)		
	人件費	業務担当者人件費	(百万円) 8.9	人件費	業務担当者人件費	0.05		
	その他	交通費、印刷製本費	0.1					
	計		9	計		0		
		B.(株)日立キャピタル		F.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	人件費	サーバ等機器の保守	1.5			(17313)		
	物品購入費	サーバ等機器の保守リース費用	1.5					
美口 たい								
費目・使途 (「資金の流れ」								
においてブロッ クごとに最大の								
金額が支出され ている者につい								
て記載する。費 目と使途の双方								
で実情が分かるように記載)								
み ハール・戦/	計		3	計		0		
		C.(株)日立ケーイーシステムズ		G.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	人件費	業務担当者人件費	1					
	計		1	計		0		
		D.東芝ファイナンス(株)			Н.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	外部委託	サーバ等機器の保守	0.8					
	物品購入費	サーバ等機器のリース費用	0.2					
	計		1	計		0		

支出先上位10者リスト

Α.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ISTソフトウェア	建設関連業者登録システム保守・改修	9	5	28.8%
B.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立キャピタル	建設関連業者登録システム機器賃貸借	3	3	80.7%
C.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立ケーイーシステムズ	建設関連業者登録システム導入業務	1	随意契約	-
D.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東芝ファイナンス(株)	建設関連業者登録システム機器賃貸借(再リース)	1	随意契約	_
E.					
	支 出 先	業 務 概 要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東芝ソリューション(株)	建設関連業者登録システム再設定業務	0.05	随意契約	-